

## 事業報告書

(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月 31 日)

## 1 医療法人の概要

(1) 名称

医療法人 田村 病院

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地

和歌山県和歌山市小倉645番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日

昭和36年 3月30日

(4) 設立登記年月日

昭和36年 3月30日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	木下 定子	
理 事	木下 迪雄	
同	里神 和美	
同	木下 久徳	
監 事	山口 昇次	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人 田村病院	和歌山市小倉645番地	精神療養病床 174床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
グループホームたいむ	和歌山市新庄字典三浦563番地の1	
グループホームたいむあるふぁ	和歌山市新庄字典三浦563番地の1	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年5月25日

令和2年度決算の決定

令和4年3月22日

令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

- 注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

なし

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

- (7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法 人 名 医療法人 田村病院

所 在 地 和歌山市小倉645番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 4年 3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	3,951,327	I 流動負債	115,291
現金及び預金	3,779,235	買掛金	1,332
医業未収金	152,484	未払金	54,195
たな卸資産	4,305	未払法人税等	13,190
前払金	3,727	預り金	39,167
その他の流動資産	12,506	未払消費税等	1,049
貸倒引当金	▲ 930	リース債務	3,112
II 固定資産	1,277,187	その他の流動負債	3,246
1 有形固定資産	1,274,519	II 固定負債	54,740
建物	1,516,724	退職給与引当金	54,740
構築物	20,821		
医療用器械備品	56,943		
その他の器械備品	67,421		
車両及び船舶	10,875		
土地	351,048		
コロナ対策固定資産	15,706		
リース資産	3,112		
減価償却引当金	▲ 768,131		
2 無形固定資産	2,307		
その他の無形固定資産	2,307		
3 その他の資産	361		
その他の固定資産	361		
		負債合計	170,031
		純資産の部	
		科 目	金 額
		I 資本金	4,720
		II 利益剰余金	5,053,763
		別途積立金	3,700,000
		利益準備金	200,000
		繰越利益剰余金	1,153,763
			5,058,483
資産合計	5,228,514	負債・純資産合計	5,228,514

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法 人 名	医療法人 田村病院
所 在 地	和歌山市小倉645番地

## 損 益 計 算 書

(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,010,419
2 事業費用		
(1)事業費	844,991	
(2)本部費	0	844,991
本来業務事業利益		165,428
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益	17,952	
2 事業費用	21,555	
附帯業務事業利益		▲ 3,603
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		161,825
II 事業外収益		
受取利息	292	
その他の事業外収益	25,269	25,561
III 事業外費用		
支払利息	0	
その他の事業外費用	2,795	2,795
経常利益		184,591
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	1,000	
V 特別損失		
固定資産売却損		
その他の特別損失	67	933
税引前当期純利益		185,524
法人税・住民税及び事業税		47,966
法人税等調整額		0
当期純利益		137,558

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 田村病院

所 在 地 和歌山市小倉645番地

## 財 産 目 録

(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	5,228,514 千円
2. 負 債 額	170,031 千円
3. 純 資 産 額	5,058,483 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3,951,327
B 固 定 資 産	1,277,187
C 資 産 合 計 (A+B)	5,228,514
D 負 債 合 計	170,031
E 純 資 産 (C-D)	5,058,483

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 田村病院  
所在地 和歌山市小倉645番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 田村病院

理事長 木下 定子 殿

私は、医療法人 田村病院の令和3年度会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年5月31日

医療法人 田村病院

監事

山口 昇